

事業所名

スマートキッズジュニア亀戸

## 支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。</li> <li>社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。</li> <li>地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。</li> </ul>			
営業時間		14 時 0 分 から	19 時 0 分 まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	食具、筆記具等生活で使用する物の練習 就労のための作業練習の組み立てや仕分け等の課題 生活スキル獲得のための食具の操作や道具操作などの課題		清潔への理解と習慣のための清掃活動(ぞうきんの使用、ほうきの掃き方、ロッカーやカバンの中の整理等) 自立した生活を送るための買い物学習 生活に必要なスキルと知識の習得のための調理活動	
	運動・感覚	指導員の動きや他者の行動の理解と模倣(指・身体の動き)の課題 身体全体の機能向上のための粗大運動(例:ハードル、サーキット運動等)の課題 音を感じ音楽に合わせて身体を動かす課題		模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等) 指先の操作や巧緻性のための微細運動(製作等) 触覚に関わる活動(調理活動、ソルトペインティング等)	
	認知・行動	知覚や認知に関わる色や図形を用いた課題(マッチング等) 見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題 金銭の概念や計算についての理解に関わる課題		金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、おやつ購入等) 興味・関心の幅を広げるための活動(日本の文化に親しむ(書初め・正月遊び等) 数字の理解に関わる活動(カレンダー制作、数字タッチ、ビンゴゲーム等)	
	言語・コミュニケーション	コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題 文字や文章の読み書きの理解のための課題 文字・記号、絵カード等の適切なコミュニケーション手段を活用するための課題		口頭での指示理解や説明内容の理解のための活動(就労作業、お金の学習等) 人との相互理解のコミュニケーション活動(面接練習、亀戸カフェ等) 意思表示の言語と選択のための活動(お仕事募集、生徒会議等)	
	人間関係・社会性	社会でのルール理解や他者との関わりに関する課題(SST) 集団への参加や集団での指示理解のための課題 就労に関わるコミュニケーション(面接・就業時のコミュニケーション)課題の練習		社会性の向上のための活動(SST、お買い物練習等) 自己理解・他者理解のための活動(自己紹介をしよう、気持ちの良い言い方・言葉ツリー等) 注意・集中を目的とした活動(ピンチ訓練、ビーズ通す、洋服たたみ等)	
家族支援		保護者会を開催することで、同じような課題やお困り感を持つ保護者同士で交流する機会を持ち、実際に適切な対応を共有することで、家庭に持ち帰って実施できる連続した支援を行う。 保護者との面談や支援内容の共有の時間を通して、発達段階における基本対応や特性に関する基本情報の提供を行い、家庭で可能な適切な対応に関して助言を行う。		移行支援	将来を見据えた利用者の現在の課題を他機関と共有し、自立のために出来ることを増やす支援を行う。 日常的な連携に加え、利用者に対して就労に向けてできる支援について共有を図る。
地域支援・地域連携		各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。 他事業所での支援の様子を確認し、目標のレベル感の調整と統一を行うことで、日常生活に活かしていく。		職員の質の向上	経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。 心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。
主な行事等		避難訓練(火事、地震、水害、不審者対応等)、課外活動(お買い物学習、公園散歩等)、調理活動(スコーン、デコレーションアイス等)、保護者会、夏祭り、クリスマス会、その他			